

# 荒川ロックゲート体験と 避難行動力増強ワークショップ

震災直後には、帰宅が困難となったり、自宅が倒壊し住めないなど、自らの知恵と工夫で立ち向かう状況が様々考えられます。東日本大震災の被災状況からは、そうした自助への備えが、他人事ではないと意識された方も多いことと思います。日常生活だけでは自助への備えは難しく、実際に体験をすることで、自助に関する技能向上や、防災についての理解を深めていただけるものと考えています。そこで、今回はいざという時に役に立つロープワークの講習とロックゲート施設見学、また、国土交通省荒川下流河川事務所のあらかわ号に乗船し、ロックゲート通過体験及び水上見学会を下記のとおり実施します。

日 時：令和元年9月7日（土）10:00 集合  
 集合場所：荒川ロックゲート管理棟（裏面案内図参照）  
 場 所：荒川ロックゲート管理棟及びロックゲート周辺  
 募 集：先着30名 ※先着順になります。

◇参加費 一名500円（小学生以下は無料）

申し込み方法：電話又はメールで、お名前・ご住所・お電話・年齢をお願いします。

申し込み先：080-4006-8819 [eizoutoshikeikaku@gmail.com](mailto:eizoutoshikeikaku@gmail.com)

9月7日（土）スケジュール	
10:00	○荒川ロックゲート管理棟2階会議室 集 合
10:05 ～	○荒川と防災のお話 ○ロープワーク講習
12:30	○ロックゲート施設見学 ・ 操作室、ロックゲート前門（荒川側）
13:00 ～	○あらかわ号による水上見学 ・ 荒川ロックゲート通過体験
16:30	・ 水上から荒川等船上見学



操作室見学



ロープワーク講習



ロープワーク講習



荒川ロックゲート体験



船上見学（あらかわ号船内）



荒川ロックゲート前門より荒川を臨む

主催 市民防災まちづくり塾実行委員会 一般社団法人関東地域づくり協会  
 後援 国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所  
 協力 るるく山の会 河川塾実行委員会

## 荒川ロックゲートとは



荒川ロックゲートは荒川と旧中川とを結ぶ閘門（こうもん・ロックゲート）と呼ばれる施設です。ロックゲート（=閘門）とは、水面の高さが違う2つの川のあいだを船が通行出来るようにするための施設です。川と川のあいだに水門をつくって、水位を調節し、水面の高さを同じにして船を通します。荒川と旧中川は水面差が最大3.1メートルにもなるため、船の往来が不可能でしたが、ロックゲートの完成によって、荒川と旧中川、小名木川、そして隅田川が結ばれました（平成17年10月完成）。災害時に鉄道や道路が使えなくなったとき、川を通して救援物資や復旧資材の運搬、被災者の救出など災害復旧活動の支援が出来るようになるなど、地域の防災拠点として活躍します。

（国土交通省 荒川下流河川事務所 荒川ロックゲートHPより）

## 集合場所の荒川ロックゲート管理棟 案内図



都営地下鉄新宿線東大島駅 小松川口より徒歩約15分  
（江戸川区小松川1丁目地先、江東区東砂2丁目地先）